

建築家・隈研吾氏が手掛けた新エリアがオープン 京都・四条烏丸の複合商業施設「COCON KARASUMA」 2021年7月22日（木）、古から今に、そして未来へつながるリノベーション

＝メディア内覧会 兼 トークショー形式記者会見のご案内＝
開催日時：7月21日(水)10:30～12:30（受付開始：10:30）
開催場所：「COCON KARASUMA」（京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620番地）
登壇者：隈研吾氏 聞き手：竹内弘一氏

京都・四条烏丸の複合商業施設「COCON KARASUMAここんからすま（古今烏丸）」（京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620番地）は17年ぶりのリノベーションを行い、2021年7月22日（木）に新エリアがオープンいたします。開業時に引き続き、設計・デザインは建築家・隈研吾氏が手掛けています。



烏丸通に面したテラスを創出した外観（イメージ）



テラス上部には「WOOD-CLOUD」を施す

「COCON KARASUMA」は1938（昭和13）年竣工の近代建築ビル「旧丸紅ビル」を再生し、2004（平成16）年12月4日に開業しました。インテリア・アート・食の分野から「上質なくらし」を提案するショップやレストラン、映画館、上層階にはオフィスを備えた複合商業施設です。開業時にリノベーションを手掛けたのは世界的に活躍する建築家の隈研吾氏です。「過去と現在、2つの時代の重なりを表現したかった」との思いからリノベーションという再生手法を採用しました。近代の名建築の記憶を留めながら、唐紙からちよの老舗「唐長」の文様てんひょうおおくもが描かれた緑色のファサード（正面の外観）が特徴的な四条烏丸のランドマークとして生まれ変わりました。

今回2度目のリノベーションを行ったのは、開業時に増築して作り上げたアトリウムスペースです。設計・デザインは、17年ぶりに再び隈研吾氏が手掛けました。ガラス製のファサードの一部に孔を明け、雲をイメージしたウッドパネル『WOOD-CLOUD』を施すことで新旧のデザインをインテグレートする烏丸通に面した開放的なテラスを創出しました。通りから中のアクティビティが感じられる開かれた新しい「COCON KARASUMA」の核となります。

屋内には木の板が重なってランドスケープのようにダイナミックな表情をみせる階段を新設しました。重なった木の板の一部は、ベンチの機能を兼ねることで、1階のパンのセレクトショップ「KYOTO 1er BAKERY with cuisine」と共に、通路だった場所に賑わいを創出させます。2階は展示会やポップアップショップなどの多彩なイベントを開催できるスペースとなっており、烏丸通側に作られた半屋外のデッキスペースと、大型引き戸を開け放つことで内外一体となった使い方も可能としています。

新たな魅力を発信できるデザインのアップデートを行うとともに誘客のための視認性強化、老朽劣化部位の改修、温熱環境の改善、防災機能の強化をしました。今回のリノベーションで、新しい時代のスタンダードを表現する複合商業施設となることを目指しました。

＜報道関係の皆様からのお問い合わせ先＞

『COCON KARASUMA』 広報事務局 担当：岡本、齊藤
TEL：06-4708-3766 FAX：06-6233-8778 EMAIL：pr@raple.co.jp

COCON KARASUMAについて



旧丸紅ビル



開業時の外観

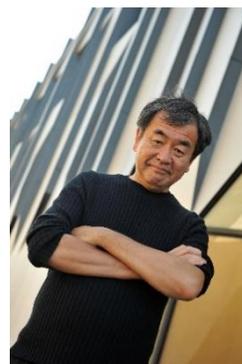
唐長文様「天平大雲」

「COCON KARASUMA」の前身は、丸紅呉服店（現在の丸紅株式会社）が1938（昭和13）年に建てた、当時の京都最大といわれた旧丸紅ビルです。日建設計の源流である設計事務所・長谷部竹腰建築事務所が手掛けた近代の名建築です。第二次世界大戦後、戦火を免れた同ビルは無傷のまま進駐軍（GHQ）に接收された歴史があります。耐震補強を施し、2004（平成16）年に隈研吾氏によるリノベーションを経て再生しました。印象的なタイルの外壁を修復して保存し、商業施設が入る低層部分にガラスのファサードを付加することによって時間の重層を表現しています。ガラスには1階に店を構える唐紙の老舗「唐長」に伝わる文様「天平大雲」を施し、ライトアップすると緑色の柔らかな光を放ち、烏丸通に彩りを添えています。当施設は歴史的に価値のある建築物を優れた改修により再生させた功績から、公益社団法人ロングライフビル推進協会より第16回BELCA賞ベストリフォーム部門を受賞しました。

■隈研吾氏 プロフィール

1954年生。東京大学大学院建築学専攻修了。1990年隈研吾建築都市設計事務所設立。東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。

1964年東京オリンピック時に見た丹下健三の代々木屋内競技場に衝撃を受け、幼少期より建築家を目指す。これまで20か国を超す国々で建築を設計し、日本建築学会賞、国際木の建築賞（フィンランド）、国際石の建築賞（イタリア）ほか、国内外で様々な賞を受けている。その土地の環境、文化に溶け込む建築を目指し、ヒューマンスケールのやさしく、やわらかなデザインを提案している。また、コンクリートや鉄に代わる新しい素材の探求を通じて、工業化社会の後の建築のあり方を追求している。



隈研吾氏

Photo © J.C.Carbonne

■隈研吾氏 COCON KARASUMA リニューアルについてのコメント

おりしもCOVID19が世界中で流行し、人々の生活は変わらざるを得なくなり、より風通しの良い空間が求められる時代となっています。今回のリニューアルでは、街並みに対して、軒下のようなくぼみ、アクティビティが外部へ滲み出すようなテラスを設けました。テラスに設けた「WOOD-CLOUD」は、都市のダイナミズムと内部空間をつないでおり、木漏れ日のような陰影を作り出しています。テラスと一体となった内部空間には、ランドスケープのようなダイナミックな表情を見せる階段を新設し、重なった木の一部はカウンターやベンチの機能を兼ね備えることで、通路だった場所にも賑わいを創出し、烏丸通から、内部へと引き込む流れを作っています。

来館者には、居心地の良さを感じてもらいながら、各々で過ごし方を見つけていただければと思います。

新エリアの誕生を記念して7月22日(木)から「COCON KARASUMA」2階にて「COCON KARASUMA」の歴史を振り返るパネル展や、リノベーションの模型の展示も予定しています。

<報道関係の皆様からのお問い合わせ先>

『COCON KARASUMA』 広報事務局

担当：岡本、齊藤

TEL：06-4708-3766 FAX：06-6233-8778 EMAIL：pr@raple.co.jp

COCON KARASUMA メディア内覧会 兼 トークショー形式記者会見 について

- 日時：7月21日（水）10:30～12:30（受付開始：10:30）
- 場所：COCON KARASUMA（住所：京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620番地）アトリウム
- 内容：10:30 受付開始
11:00 隈研吾氏登壇 トークショー形式記者会見
 - ・概要をご説明
 - ・ケイアイ興産株式会社 代表取締役 吉田核 よりご挨拶
 - ・リニューアルのポイントについて隈研吾氏と竹内弘一氏によるトークショー形式でご紹介
 - ・質疑応答およびフォトセッション
- 12:00 隈研吾建築都市設計事務所スタッフによるプレスツアー（30分程度）

※トークショーはYouTube Liveで配信を予定、プレスツアーに関しては後日YouTubeにてアップいたします。
ご希望のメディア様はURLをお送りいたしますのでお気軽にお申し付けくださいませ。

■ 隈研吾氏聞き手 竹内弘一（たけうちこういち）氏 の紹介



竹内弘一氏

1977年 大阪府生まれ。2000年 同志社大学法学部政治学科卒業。KBS京都にアナウンサーとして入社し、報道部記者を兼務。2007年 京都に特化した経済情報番組「京biz」を立ち上げ、取材・構成・編集・出演・営業をこなし、取材した京都企業は700社を超える。現在は、フリーアナウンサーとして活躍中。

■ 1階にパンのセレクトショップ「KYOTO 1er BAKERY with cuisine」が7月21日(水)グランドオープン

京都エリアの人気ベーカリー約10店舗の人気商品が一堂に集結するパンのセレクトショップ。話題のスイーツパン、マリッツオや「泉涌寺 齋華」や「富小路やま岸」などの有名料理店とのコラボパンも販売予定です。パン以外にも、シャルキュトリーのランチBOXや和食のお弁当、ドリンクのテイクアウトと幅広いラインナップをご用意いたします。

店名：KYOTO 1er BAKERY with cuisine

営業時間：11:00～20:30

電話番号：075-708-3972※7月中は075-251-0233まで



大人のマリッツオシリーズ



四川よだれ鶏の揚げパン

■ COCON KARASUMA 施設概要

住所：京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620番地

構造規模：鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上8階

用途：ショップ、飲食店、映画館、オフィス

運営会社：ケイアイ興産株式会社（京都市下京区）

設計監理：株式会社隈研吾建築都市設計事務所

株式会社三信建築設計事務所

施工：株式会社竹中工務店 京都支店

URL：https://coconkarasuma.com/



ベンチの機能も備える階段



guru-guru-lighting

<報道関係の皆様からのお問い合わせ先>

『COCON KARASUMA』 広報事務局

担当：岡本、齊藤

TEL：06-4708-3766

FAX：06-6233-8778

EMAIL：pr@raple.co.jp

ご出席返信シート
【返信先FAX】06-6233-8778

- 「COCON KARASUMA」メディア内覧会兼トークショー形式記者会見のご案内■
- 日時：7月21日（水）10:30～12:30（受付開始：10:30）
- 場所：COCON KARASUMA（住所：京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620番地）
- 内容：10:30 受付開始

11:00 隈研吾氏登壇 トークショー形式記者会見

12:00 隈研吾建築都市設計事務所スタッフによるプレスツアー

12:30 終了

※誠にお手数ではございますが7月20日(火)15:00までに返信をお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

【メディア内覧会開催にあたっての御願い】

大変お手数をおかけしますが、マスク着用でお越しください。
当日体調のすぐれない方は、後日日程を調整しますのでご遠慮ください。
密を回避するため、なるべく少人数でお越しいただけますと幸いです。

貴媒体名／番組名 _____

貴社名 _____ 掲載・放送予定日 () 月 () 日 _____

御名前 _____ 計 () 名 _____

TEL/FAX _____ 当日携帯電話 _____

E-mail _____

御撮影 _____ 有（スチール／ムービー／レポーター）・ 無 _____

隈研吾氏 個別取材 _____ 有（スチール／ムービー／レポーター）・ 無 _____

隈研吾氏 個別取材をご希望のメディア様は、下記にて事前に質問事項をご記入下さいますようお願い申し上げます。
※ご質問は今回のリニューアルに関する事柄のみ承ります。※取材時間が限られているため、対応できる数を限らせて頂く場合がございます。